



えみちゃんのおっぱいでっかいなあ〜♪

たけ！女の人に
そんなことしたら
駄目だぞっ！

うわぁ
〇〇が怒った〜

うふふ
〇〇さん私は
大丈夫ですから♪

えみは
たけに甘いなあ…

こんな
年の離れた子に
嫉妬してるんですか？
♡

いやっ
そんなことはあ…

うふふ
〇〇さん可愛い♡



もう我慢
できないっっ!!

たけくん駄目よっ
そういうのは
好きになった人と…

えみちゃん好き
ね、だから
いいでしょ!!

嬉しいけれど
私には○○さんが
いるから…ね?

でも俺のほうが
○○よりち○こ
でっかいよっ

……
とにかく
落ち着いて
…ね?



たけくんダメえ
こんな深いのっ
知らないのお♡

気持ちいい
腰とまら
ないよおっ♡

うっ
でる

はっ♡はっ♡
これが
セックス♡

んあっ
駄目って
言ったのにっ

あっ♡

あっ♡あっ♡あっ♡
あっ♡あっ♡あっ♡



お風呂
長かったけど
大丈夫か？

あっ♡
○○さんっ

ちょっとだけ
のぼせちゃいました♡

気を付けてな…
えみ、流石に
たけとくつつきすぎ
じゃないか？

もうっ
また嫉妬
ですか？♡

……



ほんと
○○さんって
可愛い♡♡♡



この綺麗な人は
僕の通っている
〇〇学園の福水清美先生

皆には内緒だが
僕は女性として
清美先生が大好きだ

〇〇君、
おはようございます

うへへっ
清美先生♡

あっ♡
こらっこうた君！
また悪戯して

清美先生は
単なるスキンシップとしか
思っていないのかあまり怒らない
とても腹が立つけど
少し羨ましいとも思ってしまう

こいつは
同じクラスのこうた
学園の理事長の息〇

キヤッ

あれ？
清美先生とこうだが
保健室に入っていた...

なんの用事だろう...
ちよつと
覗いてみよう

イッ

アッ

アッ

アッ

そんな
どうして...

ドム

アッ

アッ

逃げ出したい
気持ちもあるが
それ以上に二人の情事に
僕は目が離せなかった

19

清美先生も
変わったよねw
前はあんなに
嫌がってたのに

今じゃ
喜んでるもんw

これはっ
理事長に脅されて
仕方なくうっ

くくくつ
そういうことに
しとくねw

僕の大好きな
清美先生が：

嫌だっ
やめてっ

おらっっ
中出しされて
イけっ!!

んっあっ
それだめっ

あんっ腰止まらないの
いぐっずつと
イッてる♡♡♡♡♡♡♡♡

清美先生はもう
俺の女だからなっ
わかったな!!!

はぁん♡♡♡

わかりました♡♡♡♡♡
こうた君のでかち○ぽで
わからせられました♡♡♡♡♡

清美っ♡♡♡♡♡
種付けするぞ♡♡♡♡♡
孕めっ♡♡♡

いぐっ♡♡♡♡♡
ん♡♡♡♡♡

はぁっ
でるっつ
うううっ…

ううっ僕が大好きな
清美先生がっ
こうたとエッチしてて
苦しいのにつ

ごめんなさい
こうたくんのチンポ
立派過ぎて授業どうでも
よくなっちゃったの♡

エッチな先生を許して♡

良いよ先生
大好きだからもっと
スケベ顔見せてよw

嬉しい♡
優秀なこうたくんチンポに
ご褒美フェラしてあげる♡

チンポ

おいっ○○
ついに俺、
童貞卒業したぞ

こいつは猿山
俗に言う
悪友というやつで

エロいことしか
頭のない奴だ

えっ
まじで?!

動画撮ったから
親友のお前にだけ
見せてやるよ♪

隣のクラスの
遠藤ゆいって
知ってる?

こいつ身体エロいし
頼めばなんでも
させてくれて最高だった♡

知ってるもなにも
ゆいと僕は
家が隣同士の幼馴染だ

でもゆいに限って
そんなこと
するわけがない

どうせ
猿山のいつもの
悪ふざけだろう

そう思いつつ
猿山のスマホを見た



恥ずかしそうに
画面に映る
女の子は

どう見ても
僕の幼馴染
「遠藤ゆい」だった

見るだけって…
約束だよっ
んっダメ猿山くんっ

こんな見て
我慢できないって♡

嘘だと
思いたい…

あの優しくて
お淑やかなゆいがっ
猿山とこんなことっ

見ろよ
このデカ乳
お前も好きだろ？w

おっぱい揉んで
この反応♪

こいつは
押せばやれるって
確信したわ♡

やべっもう
こんな時間かっ
続きは後で送っとくわ！

家に着くと
ちよどのタイミングで
猿山から動画が送られてきた

僕ははすぐに
動画を再生する

強引にゆいを
ベットに押し倒し

おっぱいを
オナホみたいに扱う

猿山くんっ
落ち着いてっね？

フウーツ
フウーツ
♡♡

あっ
だめっ

なんだこのデカ乳
気持ち良すぎる♡♡

その姿をみて
苦しいはずなのに
僕はどうしようもなく
勃起していた

そして…
ゆいの膣に
猿山の
チ○コが…入った

やめてくれ…
そんな
気持ちよさそうな顔を
しないで…ゆい…

おう♡
これが交尾♡♡♡
気持ち良すぎる♡♡♡♡

猿山は一心不乱に
腰をうちつけその度に
僕の聞いたことない声を
あげる幼馴染

頭真っ白に
なる♡♡

ダメえっつ
こんなのっ♡
知らないっ♡♡

なんで
僕じゃないんだ…

猿山は
無尽蔵の性欲で
ゆいを何度も抱いた

画面に
僕の知ってる
幼馴染はもういない…



猿山の部屋に
散財する
使用済みの避妊具

僕の部屋には
使用済みティッシュ
だけが残った



○○
ほんとごめん!!っ

彼女の名前は
天海美海（あまうみみう）

せっかくの
デートだったのに
連れてきちゃって

こいつが
美海ちゃんの彼氏？
なあもう
セックスしたの？

こいつは
根山丈（ねやまたける）
しばらくの間天海家で
預かることになったらしく
美海が面倒を任されている

たける
セックスって
なんだ？

俺たちが住んでるのは
超田舎で大事に育てられた
美海は性知識が一切ない！

そんな彼女に
クソ○キ代表のようなたけるが
近づくのがとても心配だ
流石に俺の心配のしすぎ
だよ…な？…

次の日

今日は用事があり
美海に会いに行けない
本当に心配だ：

そんなに
くっついて楽しい？
凄い暑いんだけど：

美海ちゃんのおっぱいでっか
えろい匂いする♡♡

おいしい！！
全然話聞いてない：

ふうっ♡
ねえ美海ちゃん
パイズリして！！♡

んゝなにか
わかんないけど
したら離れてくれる？

やったパイズリ！！
パイズリきた！！♡



こう挟めばいいの？

そうっちんぽ
ぎゅって挟んで♡

これちんぽって
いうんだ

凄い熱いし…
なんか変な臭い…
ちよっとくせになるかも…

ほお♡
それヤバイ♡

なんか悪いこと
してる気分かも…
変な感じ

ほおお♡
凄い乳圧♡

うおっでる!!♡
美海ちゃんの
デカ乳の中に出る!!♡♡

たけるっ♡
一回ストoppっ!!
たけるのちんぽ
私の中に入っちゃってるっ

これがセックスっ♡
腰止まんない♡♡♡

あっそんな
乱暴に腰振らないで♡

お腹あつつい♡♡♡
なんかくるっ♡♡♡
頭真っ白になる♡♡♡

こんなのしつたらもう
オナニーできないっ♡
でる!!♡♡

おっなにこれえ♡♡
頭変になるうゝ♡♡

今頃美海は何してるかな…
落ち着け…俺…
明日には会う約束してるんだ
一日でなにか起きるわけない
じゃないか…

次の日美海は
時間になっても
約束の場所に来なかった

ふうっ
ふうっ
ふうっ

あっ♡
○○っ♡
約束守れなくて
ごめんっあんっね♡♡♡♡

たけるが離してくれなくて
昨日からずっとちんぽ
じゅぽじゅぽされて
もうなにもっ♡考えられないのっ♡♡

あつまたっ
くる♡♡

目の前に広がる光景を
信じる事ができなかった…
俺の彼女は一日でこのクソ〇キに
変えられてしまった

心配になった俺は
美海の部屋を訪ねた

おん♡
びん♡
びん♡

僕は
目の前の光景が
信じられなかった…

男勝りな性格の
彼女まさみが

ずっと
嫌っていた
近所のクソ○キの
むさしに触られて

普通に
してるなんて

ん
○○ごめん
じゃあ明日

もみ♡

○○
じゃあなう

どうして…
一体彼女に
何があったんだ…



数日前…

勝負するの
怖いんだw

むさしに
負けず嫌いを
逆手にとられ

嵌められて
しまったまami

っ!!
やってやるよ

五分以内に
イかせたら
俺の勝ちね

わっ
わかった

俺が
男女に負けるわけ
ないじゃんw

勝って
謝らせてやる!!
絶対負けないっ

ざっこw
よっわw

負けたら
なんでも言うこと
聞くんだよなw?



おら出すぞっ
一緒にイけっ
この雑魚乳首っ!!

いんちき!!!

じゅぽゅ



いんちき!!!

そうそう♡
その不釣り合いなデカ乳で
しっかり奉仕して

くっそっ
どうしてこんな奴に
負けたんだっ

そんな顔しても
怖くないよっw



びくびくしてないで
僕のち○ぽしっかり
きれいにしてよね

ちゅ



居ても立っても
居られず
通話を掛けた

ちよつと
仲良くつ
なつたかも♡

おらっ
いけっ

!? 近くに
むさしいるの？

まさみ!?
大丈夫!?

ごめん
今むさしとっ
遊んでるからっ
また…ね



パーティーの息Oさんを
クエストが終わるまで
預かってほしい？

そこを
なんとかっ

わかりました
そこまで言われたら
断れませんか

私に
務まるでしょうか…

O○さんもクエスト
気を付けて
いってくださいね

私って
いつもそう…
頼まれたら断れない…

落ち込んでいても
しょうがない

O○さんとの
息Oができたときの
予行演習だと思って
頑張ろう…

ねえお願いっ
ララーナマ〇あつ

僕と
セックス
してよおっ

ねっ?
いいでしょっ

えっ
デマラー君!!

だめよっ
そういうのは
好きな子とね?

ララーナマ〇のこと
大好きだからあつ

ねっだから
いいでしょ♡♡

えっでもね…
そういうのは…



結局私は
断れなかった

ほらっ僕の
デカチンで
いけっ

パッ

アッ

だめなのにつ
また私は…

あっ
今そこで
中だしされたら…

クッ

クッ

びゅ



グッ

どれくらいの時
間が経っただろう…

デマーラ君は
余りある性欲で
何度も射精した

はー♡

はやく
きれいに
してよ♡

は♡

はー♡

は♡

〇〇さんのでは
一度もイったこと
なかったのに

数えきれないほど
イかされた

私って
こんなに
エッチだったんだ

デマーラ君も私を
完全に自分の
雌としてみる…

私はいつも
断れない♡

ごめんなさい
出るの
遅くなっちゃっ

大丈夫か
ララーナ!!

はいっ
大丈夫です

ちよつと小指を
ぶつけて
しまいました

よかったよ

私は大丈夫ですよ!
デマール君
とってもいいですし

さすがに
疲れてるよな?

デマール君が
もう少し泊まりたい
みたいなんですけど...

うーん
ララーナさえ
良かったらいいけど...

私はまた断れない
デマール君に
堕とされて
しまったから